

家畜排せつ物の年間発生量の記録（記入例）

農場名： _____ 年度： _____ 記入日： _____ 記入者： _____

畜種	区分	平均的な飼養頭数 （頭）※鶏は千羽	1頭（鶏は千羽）当 たり ふん（t/年）	1頭（鶏は千羽）当 たり 尿（t/年）	ふんの量（t/年）	尿の量（t/年）	合計（t/年）	備考
乳用牛	搾乳牛	40	16.6	4.9	664.0	196.0	860.0	2月1日の頭数
乳用牛	乾乳牛・未経産牛	8	10.8	2.2	86.4	17.6	104.0	2月1日の頭数
乳用牛	育成牛	15	6.5	2.4	97.5	36.0	133.5	2月1日の頭数
合計					847.9	249.6	1,097.5	

- 飼っている畜種の行に、平均的な飼養頭数（鶏は千羽単位）を書きます。平均的な飼養頭数は、その年の2月1日現在の頭数か、その年と前年の2月1日現在の平均などを使います。Excel ではふん・尿・合計の欄に計算式が入っていて、頭数を入れると自動で計算されます。
- 1頭（千羽）当たりの量は、農林水産省の記録方法のパンフレットに示された標準的な量です。実際の発生量は飼料の給与量などで変わります。
- 牛・馬10頭以上、豚100頭以上、鶏2,000羽以上を飼う畜産業者は、管理基準により、年間の発生量・処理の方法・処理の方法別の数量の記録が必要です。処理の方法は別シートに書きます。
- 記入例は、搾乳牛40頭規模の酪農家を想定した架空の値です。